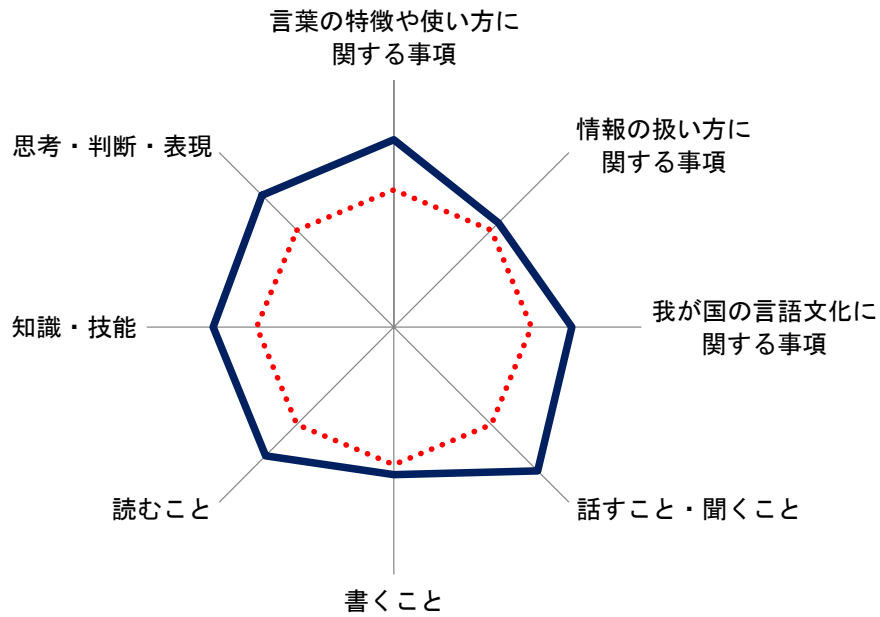


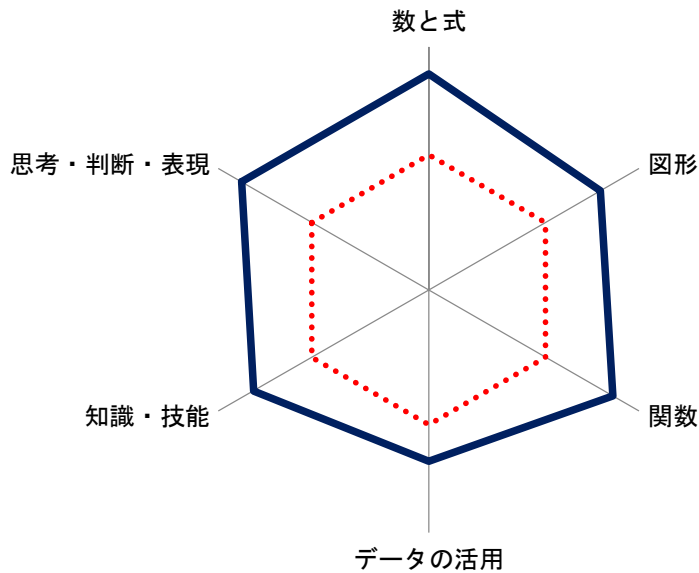
○ 教科に関する調査 (全国の平均正答率との差)

【国語】

— 中等平均
..... 全国平均

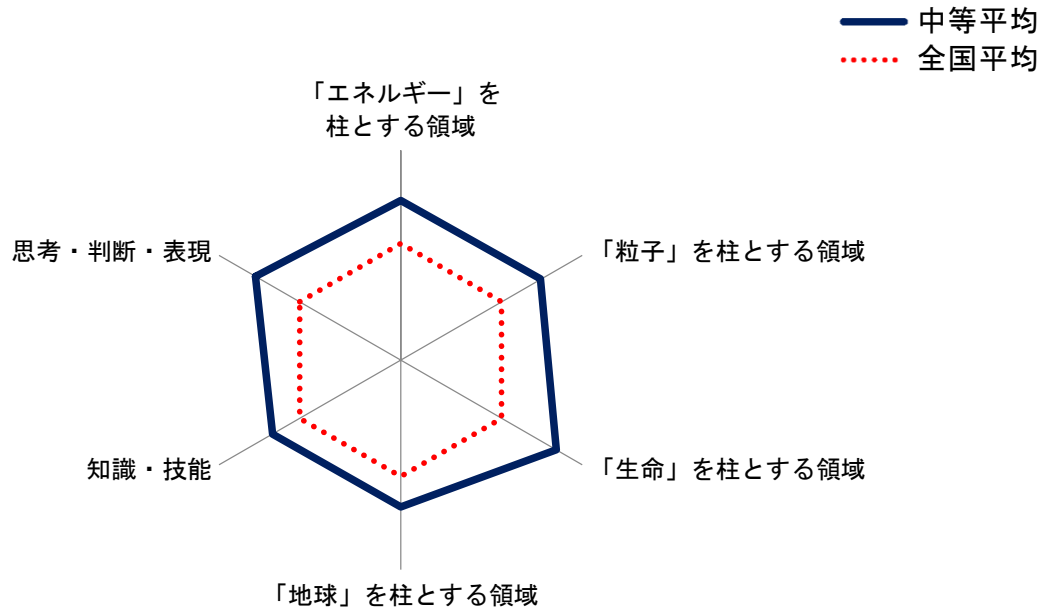


【数学】

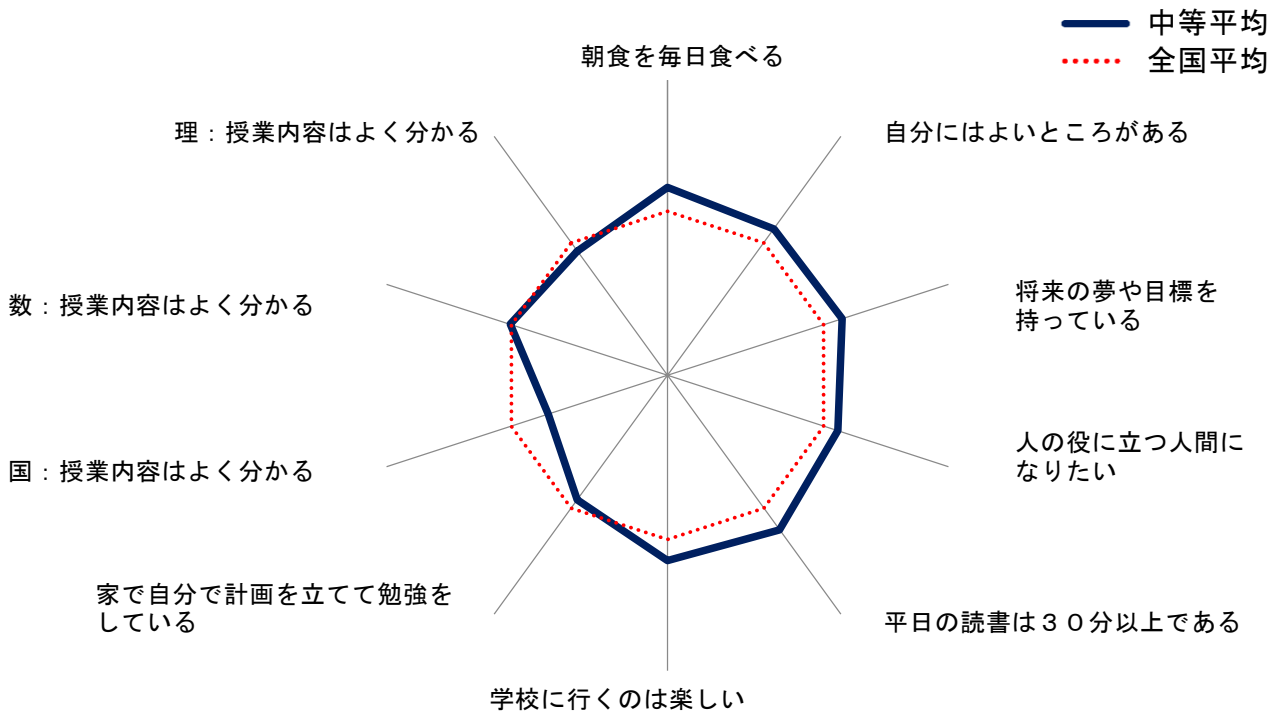


○ 教科に関する調査 (全国の平均正答率との差)

【理科】



○ 生徒質問紙調査 (全国の平均回答率との差：肯定的な回答)



○ 結果の分析と改善策

教科に関する調査では、国語、数学、理科ともに、平均正答率は、全ての項目で全国平均を上回っている。特に、国語では「話すこと・聞くこと」、数学では「数と式」、理科では「『生命』を柱とする領域」などの項目が良好である。引き続き、ICTを有効に活用した生徒一人一人の実態に応じたきめの細かな指導の推進が望まれる。

生徒質問紙調査では、「朝食を毎日食べる」「平日の読書は30分以上である」の項目は昨年度に引き続き良好である。また、「自分にはよいところがある」「将来の夢や目標を持っている」「人の役に立つ人間になりたい」の各項目も良好であり、自己肯定感を育む指導の充実がうかがえる。一方、国語の「授業内容はよく分かる」の項目が全国平均を大きく下回っていることから、「楽しい授業、分かる授業」となるよう、引き続き、「主体的・対話的で深い学び」の視点に立った授業改善を図る必要がある。